いわてまち 社協だより

117号
2026.7月

楽しかったね♪また遊ぼうね！

一方井保育所を訪れ、保育実習をする一方井中学校のお兄さんとお姉さんは子どもたちとの遊びがとっても上手。絵本の読み聞かせをしたり、おんぶをして帽子取りゲームをしたり…。「また遊びに来て欲しい人～?」と先生が聞くと「は～い！」と全員が手を挙げていました。（6月23日、一方井保育所）

令和7年度事業報告・決算報告

岩手町社会福祉協議会の令和7年度事業と決算をお知らせします。

事業報告

◎社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

◇理事会　4回開催
◇評議員会　2回開催
◇正副会長定例会議
◇保育所長会議

◎地域社会ネットワーク事業の実施

◇第45回社会福祉大会の開催
期日　令和7年12月5日（金）
場所　岩手広域交流センター・プラザあい
内容・表彰　社会福祉事業功労者　4名
共同募金運動功労者　2名
・ステージ発表
おはなし☆きらきら☆
シルリハいわて笑美の会
民謡さくら会

社会福祉大会のステージ発表でシルバーリハビリ体操を指導したシルリハいわて笑美の会の皆さん

◇広報活動
社協だより発行
第114号　令和7年7月発行
第115号　令和7年10月発行
第116号　令和8年3月発行

◎福祉教育の推進

◇第33回福祉作文コンクールの実施
応募総数　70点
最優秀賞5点・優秀賞5点・佳作12点

◇キャップハンディ体験学習への協力
・沼宮内小学校（4年生30名）
アイマスク体験・白杖体験・車いす体験

◎居宅要援護者等へのサービスの充実

◇訪問介護サービス
・介護保険事業　延べ利用者数344名
延べ回数2、023回
・障がい者自立支援事業
延べ利用者数38名
延べ回数215回
・生活管理指導員派遣事業　延べ人数1名
延べ回数12回
◇理美容サービス券　利用枚数24枚
◇外出支援サービス　40回
◇集合型食事サービス　延べ利用者数119名
◇日常生活自立支援事業（金銭管理）への協力
利用者5名
◇お元気見守りシステム
利用者12名

11月の集合型食事サービス「まんまと湯っこの会」でお楽しみ
マジックショーが行われ興味津々な様子で観覧する参加者たち

◎地域福祉活動

◇子育てサロン「すくすく」（毎月第4木曜日）
・年間4回　開設
（就学前までのお子さまと親または祖父母）
・実績　延べ17組
ボランティア　6名

◇金婚慶祝会の開催
期日　令和7年11月6日（木）
場所　岩手広域交流センター・プラザあい
出席者　対象10組。来賓7名、
民生委員8名、役員3名　計38名

◇地域ボランティア活動の支援
・ボランティア育成助成金の交付（8団体）
・ボランティア活動保険の助成（122名）
・岩手町ボランティアセンター連絡会
令和8年3月18日（水）
ボランティア活動保険について
ボランティア育成助成金について
ボランティア活動のPRについて
活動紹介

◎町立保育所運営受託事業の推進

◇保育事業
川口保育所、沼宮内保育所、
一方井保育所、水堀保育所

◇岩手町子育て支援センター事業

◇川口学童保育クラブ事業

◎その他の取り組み

◇生活福祉資金・助け合い金庫の活用及び
更生援助

◇生活困窮者自立支援事業

◇各種募金活動への協力
・日本赤十字社会費募集
・社会を明るくする運動募金
・赤い羽根共同募金
・歳末たすけあい募金

令和７年度　収支決算報告（単位：円）

令和７年４月１日～令和８年３月31日

収入	会費収入	3,299,200
	寄附金収入	431,641
	経常経費補助金収入	37,616,873
	受託金収入	2,585,063
	貸付金収入	125,000
	事業収入	185,600
	負担金収入	320,000
	介護保険事業収入	9,687,541
	保育事業収入	298,685,491
	障害福祉サービス等事業収入	1,184,865
	受取利息配当金収入	168,687
	その他の収入	5,462,491
	資金収入合計①	**359,752,452**

支出	人件費支出	299,988,221
	事業費支出	39,431,087
	事務費支出	13,977,196
	共同募金配分金事業費支出	427,000
	助成金支出	842,800
	負担金支出	209,800
	その他の支出	4,717,715
	施設整備等による支出	462,000
	その他の活動による支出	1,103,064
	資金支出合計②	**361,158,883**

令和７年度資金収支差額①－②	△ 1,406,431
令和６年度末支払資金残高	36,010,690
令和７年度末支払資金残高	34,604,259

令和8年度事業計画・予算

誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会を目指して

岩手町社会福祉協議会では、町や福祉関係団体・機関と一層の連携・協働を図り、住民ニーズに即応した福祉サービスの提供を役職員一丸となり取り組んでまいります。

重点項目

1. 関係機関・団体との連携・協働による福祉のまちづくりの推進
2. 住民福祉活動の普及と活動支援
3. 福祉教育の推進
4. 保育所等の運営を通じた子育てしやすい環境の整備

令和８年度　収支予算（単位：千円）

収入	会費収入	3,330
	寄附金収入	300
	経常経費補助金収入	50,078
	受託金収入	2,690
	貸付金収入	100
	事業収入	356
	負担金収入	320
	介護保険事業収入	8,500
	保育事業収入	309,763
	障害福祉サービス等事業収入	1,430
	受取利息配当金収入	156
	その他の収入	4,656
	前期末支払資金残高	19,631
	合　計	401,310

支出	人件費支出	323,386
	事業費支出	39,277
	事務費支出	16,570
	共同募金配分金事業費支出	490
	助成金支出	843
	負担金支出	220
	その他の支出	4,501
	施設整備等による支出	462
	その他の活動による支出	1,830
	合　計	387,579

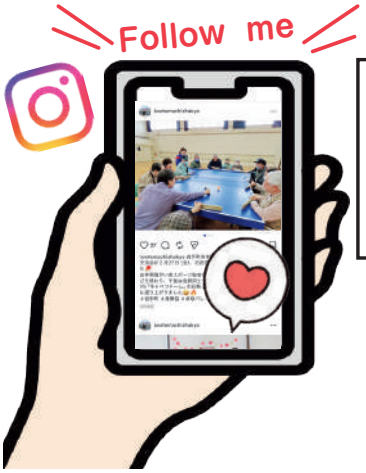
事業推進項目

1 社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

組織の充実強化、地域支援体制の充実、介護保険事業財政基盤の適正化

2 地域社会ネットワーク事業の実施

・社会福祉大会の開催
・社協だより発行
・ホームページ・SNS等広報活動の拡充
・地域団体との連携
・安心生活支援ネットワーク事業への協力



事業のお知らせや報告は岩手町社協公式Instagramに随時アップしていきます！

3 ボランティア活動の充実

ボランティアセンターの運営、ボランティアの保険加入助成、地域ボランティア団体活動支援

4 福祉教育の推進

・社会福祉推進校
・福祉作文コンクール
・キャップハンディ体験学習
・教育機関との連携による福祉教育の推進
・インターンシップ受入・職場体験事業

社協職員に教わりながら白杖体験をする一方井小の児童たち

5 居宅訪問要援護者等へのサービスの充実

・訪問介護
・居宅介護
・生活管理指導員派遣
・高齢者やむを得ない事由による措置
・高齢者実態把握調査
・移動支援事業
・放課後児童クラブ送迎支援

夫婦で共に歩んだ結婚50年の節目を祝う社協主催の金婚慶祝会。
川口保育所と民謡さくら会のアトラクションで盛り上がりました

6　地域福祉活動の推進

・金婚慶祝会の開催
・外出支援サービス
・理美容サービス
・集合型食事サービス（まんまと湯っこの会）
・みまもりシステム

7　福祉関係団体の育成

・民生委員児童委員協議会
・老人クラブ連合会
・身体障がい者協議会
・手をつなぐ会
・シルバー人材センター

岩手町民生委員児童委員協議会の視察研修１日目は
静岡県地震防災センターで地震について学びました

8　生活支援の取り組み

・日常生活自立支援、生活困窮者自立支援、生活福祉資金相談、助け合い金庫運営、成年後見制度への協力

9　町立保育所運営受託事業の推進

・町立保育所（川口・沼宮内・一方井・水堀）、子育て支援センター、川口学童保育クラブ、**こども誰でも通園制度（新規）**

約80人の老人クラブ会員が芸能発表を行った町老人クラブ大会。
歌や踊りのパフォーマンスが繰り広げられ観客を楽しませました

10　その他の取り組み

・赤い羽根共同募金
・歳末たすけあい募金
・県央地区社協災害時相互支援協定
・日本赤十字社岩手町分区
・福祉基金を活用した介護職員等の人材確保と育成

職員募集

岩手町社会福祉協議会は、令和9年4月1日採用予定の職員（保育士）を募集します。受験を希望する人は、募集内容を確認のうえ申し込みください。

【採用予定人数】 保育士1人

【採用予定日】 令和9年4月1日

【試験の方法と内容】

◆作文試験
文章による表現力、構成力等をみるための課題としての作文試験

◆面接試験
作文試験後に個別の面接試験を行います

◆試験日時
11月8日（日）午前9時30分

◆試験会場
岩手町社会福祉協議会
（岩手町大字五日市第10地割51番地1）

【受験資格】
専門学校・短大・大学等を卒業した者（令和9年3月卒業見込みを含む。）で、保育士資格を有する者または資格取得見込みの者

【申込期間】
8月3日(月)から10月23日(金)まで

【申込手続】
申込書に必要事項を記載し、履歴書、成績証明書、資格証明書の写し（既に資格のある者のみ）、写真を添えて申し込みください
・写真は直近6カ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向、縦4㎝、横3㎝のもの2枚
・申込書、履歴書の用紙は岩手町社会福祉協議会の窓口、または岩手町社会福祉協議会のホームページ（https://iwatemachi-shakyo.org）からダウンロードできます
・申込等手続を郵便で行う場合、110円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封ください
・受験票は受験申し込み時に交付。郵便による申し込みの場合は郵送交付します

【申し込みと問い合わせ先】
〒028-4307
岩手郡岩手町大字五日市第10地割51番地1
岩手町社会福祉協議会事務局
TEL 0195-62-3570

結婚50年を迎えるご夫妻へ

岩手町金婚慶祝会

結婚してから50年。共に手を携え歩んできたご夫妻の節目の時をお祝いするため、金婚慶祝会を以下の日程で開催します。金婚慶祝会に参加をご希望されるご夫妻は岩手町社会福祉協議会、または担当地区の民生委員までお知らせください。

【主　催】社会福祉法人
岩手町社会福祉協議会

【日　時】11月12日（木）
受　付　午前10時30分
開　会　11時

【場　所】岩手広域交流センター
「プラザあい」

【対象者】昭和51年1月1日から
昭和51年12月31日までの
期間に結婚されたご夫妻

【内　容】記念写真撮影・神事・式典
※式典終了後、折詰と記念品をお持ち帰りいただきます

【参加費】4、000円（夫妻1組）

【申し込み】9月18日（金）までに岩手町社会福祉協議会、または担当地区の民生委員へ次の内容をお知らせいただき申し込みください。
後日、あらためて招待状にて詳しい日程をご案内します。

【申し込み時お知らせいただくこと】
①行政区
②ご夫妻の氏名と生年月日
③住所
④結婚年月
⑤電話番号
⑥送迎希望の有無

【問い合わせ先】

社会福祉法人
岩手町社会福祉協議会

〒028-4307　岩手町大字五日市10-51-1
TEL　0195-62-3570
FAX　0195-62-1599
メール　iwatetow@eins.rnac.ne.jp

あなたの暮らしの
安心を
お手伝いします！

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、高齢者や障がいのある方が安心して日常生活を送れるように福祉サービスの利用手続きや金銭管理などをサポートします。

Q.どんな人が利用できるの？

A.認知症や知的・精神障がいなどにより、自分ひとりで契約などの判断をすることや金銭管理をすることに不安のある方が対象です。

Q.どんなサービスがあるの？

A. **●福祉サービスの利用援助サービス**
福祉サービスに関する情報提供や相談、利用手続きなどをお手伝いします。

●日常的な金銭管理サービス
年金や福祉手当の受け取りに必要な手続き、日常的なお金の出し入れをお手伝いします。

●書類などの預かりサービス
大切な書類や預貯金通帳、印鑑などを安全な場所で預かります。

Q.サービス開始までの流れは？

A.

①相談	②訪問	③支援計画作成・契約	④援助の開始
相談は無料です。相談内容の秘密は厳守します。	専門員がお宅を訪問し、お困りのことなどをお伺いします。	ご意向を確認しながら、専門員が支援計画を立てます。その計画で承諾をいただければ契約します。	契約に基づいて生活支援員が援助を行います。

岩手町社会福祉協議会にご相談ください。（電話62-3570）

県社協からのお知らせ
「福祉・介護のしごと定期出張相談会」開催

【日時・場所】毎月第２水曜日　10時～11時30分
祝日の場合は翌週の水曜日となります。
また、都合により日程が変更になることがありますので、電話確認の上、ご来所ください。
ハローワーク沼宮内

【内　　容】福祉や介護の仕事に関心のある方へ求職登録や求人、資格取得など就職についての相談に専門の相談員が個別に対応します。事前予約不要ですが予約がある場合は予約を優先します。
（相談無料・服装自由・履歴書不要）

【連　絡　先】岩手県福祉人材センター　電話　019-637-4522

民児協だより

年に1回社協だよりに掲載していきます！

岩手町民生委員児童委員協議会
（ 事務局　岩手町社会福祉協議会　TEL 62-3570 ）

令和８年７月号

こんにちは 民生委員・児童委員、主任児童委員です

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された無報酬のボランティアです。また、その中には児童福祉に関する活動を専門に担当する主任児童委員がいます。民生委員・児童委員と主任児童委員は、誰もが安心して暮らせるように関係機関と連携・協力しながら様々な活動をしています。

民生委員・児童委員

特定の地域を担当し、高齢者や障がいのある方の福祉に関すること、子育ての不安など様々な相談に応じます。必要に応じて、福祉サービスを提供する専門機関や行政機関へのつなぎ役として活動しています。

主任児童委員

特定の担当地域を持たず、児童福祉に関する活動を専門に担当。いじめ、不登校、児童虐待などの相談に応じるとともに、学校などの関係機関と連携を図り、地域担当の児童委員の活動をサポートしています。

心配ごと、悩みごとをひとりで抱えていませんか？

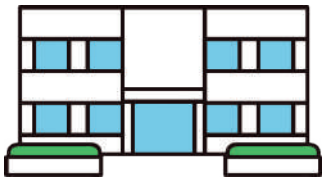
生活上の心配ごとや困りごとをサポート

相談・支援

つなぎ役

民生委員・児童委員
主任児童委員

関係機関・団体と協力



・役場
・社会福祉協議会
・学校　　など

☑相談相手

民生委員・児童委員は担当地区に暮らす身近な「相談相手」です。守秘義務がありますので、安心してご相談ください。

☑つなぎ役

生活上の心配ごとや困りごとなどの相談に応じ、その課題が解決できるよう関係機関へ「つなぎ役」をします。

☑見守り役

定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの「見守り役」として活動しています。

各地区の民生委員・児童委員と主任児童委員

沼宮内地区（１１名）			
担当区域	氏　名	担当区域	氏　名
新愛宕下・東団地	竹　花　正　雄	上大町・柳橋	久　保　早　苗
下愛宕下	杣　　直　晃	田中・栄小路	水　堀　一　男
上愛宕下	小　林　信　夫	舘	澤屋敷　民　子
下野口町	熊　谷　哲　夫	民部田	北　上　雅　宣
上野口町	江刈内　優　子	新町・城山	伊　藤　昌　子
下大町	村　木　光由規		

御堂地区（２１名）			
担当区域	氏　名	担当区域	氏　名
前ケ沢・吉谷地・御堂・御堂新田	太田代　朝　子	下苗代沢２・子抱住宅	田　村　洋　子
水堀・小山沢・北上・朽木林	福　田　幸　江	石神	柴　田　輝　子
尾呂部・上下横沢	早　坂　真由美	犬袋	日　蔭　孝　一
川原木・笈ノ口	民部田　雅　夫	久保・落合・沼袋・子抱	久　保　恵　子
大坊	乙茂内　利　夫	横田・半在家	田　中　恭　子
岩瀬張	岩　﨑　光　雄	太田・細沢	三　浦　正　美
上五日市	髙　橋　　満	豊岡	北　構　政　美
下五日市	岩　舘　カ　ツ	曲り・一本柳・白椛・日ノ神子	山　中　まき子
江刈内	欠　畑　徳　江	膝突・葉ノ木・下屋敷・大平	木戸口　勇　三
下苗代沢１・駅前	水　谷　文　子	万部・落葉・相寅瀬・大小金沢	佐　藤　一　志
上苗代沢	田　中　幾　子		

川口地区（１１名）			
担当区域	氏　名	担当区域	氏　名
境田	田　中　幸　子	野原・雪浦	髙　村　治　雄
二ツ森・草桁	千　葉　静　子	秋浦・高梨・土滝	吉　田　えり子
下町・山道	工　藤　正　敏	子九十・雨滝	佐々木　夏　子
駅通・岩崎	花　田　和　子	大渡・遠中沢・太布	中　関　康　一
橋場・上町	髙　橋　健　悦	水無・丸泉寺・穀蔵	中　花　キミエ
芦田内・丹藤・滝	三　好　　昇		

一方井地区（１１名）			
担当区域	氏　名	担当区域	氏　名
一方井	千　葉　聖　子	大森	嘉那井　　勝
今松	今　松　栄　光	土川	田　中　きくえ
葉木田	武　田　正　市	新田	武　田　栄　一
上下黒内・大股	武　田　昭　藏	上下鴫沢	千　葉　典　夫
上下黒石	遠　藤　正　信	上下浮島	田　中　直　登
中田	千　葉　喜代子		

主任児童委員（３名）		
村　井　敦　子	武　田　洋　子	畠　山　まゆみ

新任委員

任期：令和７年12月１日～令和10年11月30日（３年間）

まちの福祉

思いやりの心を育もう キャップハンディ体験

一方井小学校（吉田澄江校長、児童48人）は6月16日、岩手町社会福祉協議会の職員を講師に、同校体育館でキャップハンディ体験学習を行いました。

当日は4年生11人が参加し車いすや白杖を体験。児童たちは、目の見えない方や足の不自由な方の気持ちを考えながら声かけをするなど、福祉の知識や思いやりの心を学びました。

ペアになって車いす体験をする一方井小の児童たち。ティッピングレバーを踏み前輪を浮かせてマットの段差を乗り越えることができました

県障スポーツ大会で ダブル金メダル獲得

第28回岩手県身体障がい者スポーツ大会が6月6日に開催され、町身体障がい者協議会の会員2名が出場しました。

純情産地いわてトラフィール（県営運動公園）で行われた陸上競技（砲丸投げ）に出場した佐藤徳泰さんの結果は5．18メートルで前大会の記録を上回り第1位。佐藤さんは「一番良い色のメダルを取ることができて良かった」と振り返りました。

ふれあいランド岩手で行われたアーチェリー競技では、田中幸雄さんが第1位を獲得しました。

陸上競技（砲丸投げ）・男子で金メダルを手にした町身障協会員の佐藤徳泰さん

県央地区民児協の 総会・研修会

令和8年度岩手県央地区民生児童委員協議会の総会・研修会が5月27日、岩手広域交流センター「プラザあい」で開催されました。

当日は県央管内7市町が参加し、総会終了後の研修会は岩手町が担当。講師として県社会福祉協議会の相談員・川崎舞美さんから「ひとり親家庭等総合相談支援事業について」の講演が行われ、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

研修会で講演を行った県社会福祉協議会の相談員・川崎さん。ひとり親家庭を支援するため必要な対応などを教わりました

編集後記

梅雨の時期ですが、一方井保育所の取材の日は晴れでした。バナナ鬼やリレーなど外の遊びは大盛り上がり。たくさん遊んで仲良くなった生徒と児童たちにほのぼのしました。（三上）

ご寄附いただいた方の紹介

ご寄付ありがとうございました

寄附者名・寄附団体名

- 岩手おなご塾おらんど　会長　柴田和子様 …… 10,000円
- 匿名様 …… 10,237円
- 匿名様 …… 3,089円
- ネオス㈱盛岡営業所様 …… 2,468円（※自動販売機益金）
- みちのくコカ・コーラボトリング㈱西根営業所様 …… 341円（※自動販売機益金）
- 藤原会　会員一同　様 …… 100,000円
- 匿名様 …… 12,011円
- 瀧澤トモ子様 …… 50,000円

【令和8年3月1日～令和8年6月30日受付分】

この広報誌は、皆さまからいただいた赤い羽根共同募金の助成により発行しています。

●編集と発行
社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会　岩手町大字五日市10-51-1
●TEL　0195-62-3570
●FAX　0195-62-1599
●E-mail　iwatetow@eins.nnac.ne.jp
●ホームページ　https://iwatemachi-shakyo.org